

KIMKJ.COM DAILY BRIEFING

2026 · 09 · 13

2026年9月13日（日）

人工知能・経済・国際紛争 デイリーブリーフィング

- 1 中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング
- 2 国際紛争状況ブリーフィング

This edition omits: グローバルAIニュース ブリーフィング, 世界経済トップ10ニュース, 世界の事件・事故・災害ブリーフィング. Available sections are published first.

発行 kimkj.com · 金京鎮 弁護士 · 日本語版

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング

中国AI・ロボット・半導体 詳細ブリーフィング 2026-09-13

2026年9月13日 日曜日

本日の重要ポイント5選

1. アンソロピックが中国のAI研究所5社によるClaudeへの蒸留攻撃を公表しました。アリババが1億5,100万件で最多であり、Moonshot AIはClaudeの回答を自社Kimiの応答に偽装していました。中国商務部は対抗措置を警告しました。
2. Moonshot AIの年間経常収益（ARR）が8月に10億ドルを突破しました。Kimi K3のリリースからわずか2カ月で3倍の急拡大です。同社は年末に20億ドルを目標とし、香港上場を準備しています。
3. 中国AI産業の主軸が大規模モデルの競争からエージェントの商用展開へと移行しています。2029年までに推論コンピュートが全体の80%を占める見通しです。
4. UBTECHの上半期ヒューマノイドロボット売上高が5億9,000万人民元に達し、前年同期比1,445%増加しました。Walker S2の受注残高は8億元を超えています。
5. 出入境管理条例が9月15日に施行されます。輸出規制違反の疑いのみでAI中核人材の出国を阻止することが可能になります。

中国AIモデル・プラットフォーム

1. Moonshot AI、年商20億ドルを照準

Moonshot AIの年間経常収益（ARR）が8月に10億ドルを超えました。6月の3億ドルからわずか2カ月で3倍の成長です。7月にリリースされたKimi K3が性能ランキングで首位を獲得し、ユーザーが急増しました。K3は2兆8,000億パラメータのモデル

です。API価格は入力100万トークンあたり3ドル、出力15ドルであり、米国の競合モデルの半分未満に抑えられています。

同社は年末の年商20億ドルを目標に、香港市場への上場を準備しています。企業価値500億ドル、資金調達規模30億～50億ドルを目指しています。主幹事はCICC、ゴールドマン・サックス、バンク・オブ・アメリカが務めます。

(ブルームバーグ 2026-09-11、TechCrunch 2026-09-11)

2. アンソロピック、中国による2億件の蒸留攻撃の詳細を公表

蒸留（distillation）とは、他社のAIに大量の質問を送信し、その回答データを用いて自社モデルを訓練する手法です。アンソロピックは9月10日に脅威レポートを公開しました。今年5月から7月の間に、Claudeを標的とした蒸留行為は約2億件（やり取り件数ベース）に達しました。

最大規模だったのはアリババです。3,500件の不正アカウントを用いて1日あたり最大300万件を送信し、合計1億5,100万件に上りました。抽出されたデータはQwenモデルの訓練に使用されたと推定されています。

Moonshot AIの手法も際立っています。Kimiユーザーからのリクエストを5,380件のアカウントを通じてClaudeに転送し、返ってきたClaudeの回答をKimi自身の応答であるかのようにユーザーへ返答していました。10日間で約30万件に達します。

このレポートは、9月8日にNSA、CISA、FBIが発表した共同警告（AA26-251A）と連動しています。警告では、DeepSeek、Moonshot AI、アリババ、MiniMax、StepFun、Zhipu AIの6社が名指しされました。2024年末以降、Claude、GPT、Gemini、Grokから数十億トークン規模のデータが抽出されたとされています。

(アンソロピック脅威レポート 2026-09-10、CISA AA26-251A 2026-09-08)

3. DeepSeek、V4 Pro APIの提供終了を撤回

DeepSeekは9月14日にV4 Pro APIをV4.1 Flashへ置き換える予定でした。しかし、ユーザーからの強い要望を受け、V4 Proを個別に存続させる方針に変更しました。V4.1 Flashは552Bパラメータのモデルで、複数の専門家モデルを使い分けるMoE方式を採用しています。MITライセンスで重みが公開され、ベンチマークの全項目でV4 Proを上回っています。それでもなお、既存顧客による互換性への需要が根強く存在していました。

4. 中国AI産業、モデル開発からエージェント活用へ軸足をシフト

中国通信標準化協会（中国電信研究院）のレポートによると、中国のAI産業は大規模モデル競争からエージェントの社会実装へと重心を移しています。エージェントは今後2〜3年にわたり、計算資源への需要を毎年10倍ずつ押し上げる見通しです。2029年までに推論コンピュートが総計算力の80%を占めると予測されています。DeepSeekがファウエイのAscend 950DTを16万基、推論専用として発注したのもこの流れの一環です。

(ブルームバーグ 2026-09-12)

ロボット・ヒューマノイド・具現化知能（Embodied AI）

1. UBTECH、ヒューマノイドロボット売上高が1,445%急増

UBTECHの2026年上半期におけるヒューマノイドロボット（Walker S2など）の売上高は5億9,030万人民元を記録しました。前年同期比で1,445%増の急伸です。全売上高12億7,000万元の46.5%を占め、同社最大の事業部門となりました。販売台数は921台と前年同期の約20倍に達し、受注残高は8億元を超えています。シーメンスと提携し、年間1万台規模の量産体制を確立しました。

9月中旬からは家庭用コンパニオンロボット「UWORLD U1」の一般消費者向け出荷が始まります。産業用途から家庭向け市場へと展開を拡大する段階に入っています。

(KR-Asia 2026-09-10)

2. X-Square Robot、香港IPOの非公開申請を実施

深センのX-Square Robot（方块机器人）が香港IPOに向けた非公開申請書類を提出しました。同社は2023年12月に設立された企業です。今年6月のシリーズBラウンドで20億元を調達し、企業価値評価額は200億元（約29億ドル）に達しています。アリババ、美团（Meituan）、バイトダンス、紅杉資本（Sequoia China）が出資しています。自社開発の具現化知能モデル「WALL-A」およびロボット本体の「Quantum」シリーズを開発しています。Agibot、Unitreeに続く3社目のヒューマノイド上場企業となる可能性があります。

(SCMP 2026-08-29)

3. 深セン市、ロボット産業3カ年計画を発表

深セン市工業和信息化局および科技創新局は9月3日、「深セン市知能ロボット産業高品質発展行動方案（2026～2028年）」を発表しました。国産ロボットOSの導入、具現化知能データ拠点の整備、オープンソースコミュニティの育成が中核に据えられています。1プロジェクトあたり最大5,000万元の支援金が交付されます。Unitreeの上場、AgibotやX-Squareの準備と続くヒューマノイドロボットの上場ラッシュを、政府資金が後押しする構造となっています。

(深セン市政府 2026-09-03)

AI半導体・コンピュータインフラ

1. ファーウェイ、Kirin 9050 Pro搭載のMate XT 2を9月12日に発売

ファーウェイはKirin 9050 Proを搭載した3つ折りスマートフォン「Mate XT 2」を9月12日に発売しました。価格は19,999人民元（約2,900ドル）からです。Kirin 9050 Proは、チップを垂直方向に積層する3D積層技術「LogicFolding」を初めて商用適用したプロセッサです。トランジスタ密度は1平方ミリメートルあたり2億3,800万個で、前世代比55%向上しました。新微細プロセスを経ずに密度を上げています。

GPU性能は前世代比で142%向上しました。デバイス単体で300億パラメータ規模のモデルを駆動できます。極端紫外線（EUV）露光装置を用いずに競争力を維持しようとするファーウェイの迂回技術が製品として結実しました。

(SCMP 2026-09-08、TechTimes 2026-09-07、発売開始 2026-09-12)

2. CXMTのHBM3E歩留まりは25%、技術格差は依然継続

CXMT（長鑫存儲）が高帯域幅メモリHBM3Eのリスク生産を開始しました。量産目標は2027年です。先行製品であるHBM3（8段積層）の最終歩留まりは25%にとどまっています。前工程30%、後工程合格率70%を経た結果です。SKハイニックスは同製品において2022年から90%を超える歩留まりを達成しています。サムスン電子、SKハイニックス、マイクロンはすでにHBM4の量産に入っています。CXMTは1世代遅れを追う展開です。それでも米国の輸出規制により中国国内需要が国産品に

集中しているため、事業採算性は成立しています。アリババのT-HeadやCambriconがCXMT製HBM3Eのテスト搭載を進めています。

(The Decoder 2026-09-01、Tom's Hardware 2026-09-01、Chip Briefing 2026-09-09)

通信・ネットワーク・エッジAI

1. 工信部「第15次5カ年計画」、知能型コンピュータ9,800 EFLOPS目標

工業和信息化部は9月7日、情報通信業の第15次5カ年計画（2026～2030年）を発表しました。6G商用サービスが公式文書に初めて明記されました。5Gおよび5G-A基地局を人口1万人あたり50局へと増設します。2025年末時点の34.4局から45%引き上げる計画です。知能型計算能力の目標は9,800 EFLOPSに設定され、情報インフラに対して5年間で3兆8,000億元が投じられます。6Gの研究方向性としては、ネットワーク内包型AI、通感智算（通信・センシング・知能・計算の融合）、トークンベース通信、衛星・地上周波数共用が掲げられました。

(中国政府公式 2026-09-07、Unite.AI 2026-09-08)

2. 大手通信3社、計算能力への投資を拡大

中国電信（チャイナテレコム）は今年、計算インフラに前年比26%増となる255億元を投資します。中国移動（チャイナモバイル）もコンピュータネットワークへの投資を62.4%増やしました。通信3社はいずれもトークン単位の料金プランを拡大しています。GSMAは、中国をトークン型通信料金体系を導入した初事例として評価しました。9月初旬の中国国際サービス貿易交易会（CIFTIS）において、中国電信は産業向けAIエージェントを展示しました。エネルギー消費予測、設備の自律運転、配管漏洩の24時間点検などが含まれます。

(SCMP 2026-08-26、C114 2026-08-28)

政策・規制・国家戦略

1. 出入境管理条例が9月15日に施行（D-2）

国務院令第841号「出入境管理条例」が9月15日に発効します。2013年の出境入境管理法施行以来、最大規模となる全19条の行政法規改編です。核心は、輸出規制や技術移転規定に違反し、産業・技術安全を脅かす恐れのある人物の出国禁止措置で

す。期限の上限は3年ですが、延長回数に制限がないため、実質的に無期限となる可能性があります。

AIエージェントスタートアップManusの共同創業者は、3月以降出国が制限されています。メタによる20億ドルでの買収が破談となった背景でもあります。日本のPRESIDENT Onlineはこの条例を「出られない鳥籠」と表現しました。

(司法部 2026-07-31、France 24 2026-08-18、PRESIDENT Online 2026-09-10)

2. 中国商務部、蒸留は「通常技術」と反論

中国商務部は9月9日、NSA・CISA・FBIによる共同警告に対し、「根拠がなく、法的根拠も欠いている」と反論しました。論点は3点あります。第一に、蒸留はAI業界においてモデル同士が学習し合う一般的な手法であること。第二に、米国企業も中国製モデルを大規模に蒸留していること。第三に、米国は二重基準を用いて科学技術の覇権を追求していること、です。商務部は、米国が蒸留の取り締まりを口実に中国AI企業を抑圧する場合、「断固として対抗措置を講じる」と警告しました。ブルームバーグは9月10日、中国がAI対話には応じる姿勢を見せつつ報復措置も準備するという、二面的な動向を報じました。

(人民日報英語版 2026-09-10、SCMP 2026-09-10、ブルームバーグ 2026-09-10)

米中技術覇権

1. トランプ・習近平首脳会談までD-11

習近平国家主席が9月23日から25日までワシントンを訪問します。首脳会談は24日の予定です。CSISは、劇的な打開策ではなく現状管理を目的とした会談になると分析しています。ラトニック商務長官は、半導体輸出規制に関する追加の譲歩を排除しました。「北京はすでに差し出されたオリーブの枝を拒絶した」というのがその理由です。最も有力視される成果は、2025年10月の「釜山貿易休戦」の1年延長です。AI関連の議題は、フロンティアモデルのリスク管理と知的財産保護に限定される公算が高いとみられます。会談直前に蒸留警告が出されたことから、AI分野での信頼構築は容易ではありません。

(CSIS 2026-09-12、Brownstein 2026-09-11)

2. 韓国の半導体輸出、全体の47%で過去最高を更新

9月初旬の10日間において、韓国の半導体輸出が輸出総額の47%を占めました。総輸出額349億7,000万ドルも新記録です。2026年の累計半導体輸出額は、すでに2025年の年間実績を上回りました。AIサプライチェーンの需要が台湾および米国向けの出荷を押し上げました。対照的に、中国向け半導体輸出の比率は縮小しています。中国がCXMT、Cambricon、Moore Threadsなどの独自半導体エコシステムを育成するにつれ、韓国製メモリの対中依存度が構造的に低下する流れとなっています。

サムスン電子とSKハイニックスは、世界全体のHBM生産の約95%を占めています。SKハイニックスの2026年生産分はすでに完売しました。この優位性は当面継続する見通しですが、CXMTによる2027年のHBM3E量産が中長期的な変数となっています。

(TechTimes 2026-09-11、ブルームバーグ 2026-09-04)

金京振（キム・ギョンジン）弁護士 コメント

アンソロピックの蒸留レポートが提起した核心的な問いは、「蒸留は窃盗なのか、それとも学習なのか」という点です。米情報機関は産業規模での無断抽出とみなし、中国商務部は普遍的技術であるとして対立しています。

法的な観点から見ると、双方に論理的な隙が存在します。米国側は検知が不可能であることを認めた上で、疑わしいアカウントに対して事前通知なく性能の低いモデルを割り当てて応答させるよう推奨しています。これは消費者を欺く恐れをはらんでいます。中国側は蒸留を正常な技術と主張します。しかし、数千件におよぶ不正アカウントを使い、顧客のリクエストを無断で中継したMoonshot AIの行為は、通常の許容範囲を逸脱しています。

出入境管理条例の9月15日施行は、中国による技術人材の統制が法制度として確立される転換点となります。

首脳会談を11日後に控え、米中双方の攻勢が交錯しています。米国は蒸留警告によって圧力をかけ、中国は出入境統制によって人材を囲い込んでいます。

[資料リンク]

- アンソロピック蒸留詳細レポート (TechCrunch)

- <https://techcrunch.com/2026/09/10/anthropic-details-distillation-campaigns-from-alibaba-moonshot-ai-and-deepseek/>
- CISA共同勧告 AA26-251A
- <https://www.cisa.gov/news-events/cybersecurity-advisories/aa26-251a>
- 中国商務部の反論（人民日報英語版）
- <https://en.people.cn/n3/2026/0910/c90000-20497875.html>
- 中国商務部の反論（SCMP）
- <https://www.scmp.com/economy/article/3367001/china-rejects-us-claims-industrial-scale-ai-model-distillation-warns-retaliation>
- Moonshot AI年間売上高10億ドル突破（ブルームバーグ）
- <https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-09-11/china-ai-star-moonshot-eyes-2-billion-annualized-sales-in-2026>
- Moonshot AI売上目標（TechCrunch）
- <https://techcrunch.com/2026/09/11/kimi-maker-moonshot-ai-targets-2-billion-in-annual-revenue/>
- 中国AIエージェントへの転換（ブルームバーグ）
- <https://www.bloomberg.com/news/articles/2026-09-12/china-s-ai-industry-pivots-to-agents-from-models-report-says>
- UBTECH上半期ヒューマノイドロボット売上高（KR-Asia）
- <https://kr-asia.com/ubtechs-full-size-humanoid-robot-revenue-jumps-1445-in-h1-2026>
- X-Square Robot香港IPO（SCMP）
- <https://www.scmp.com/tech/tech-war/article/3363028/chinas-x-square-robot-submits-confidential-filing-hong-kong-ipo-sources-say>
- ファーウェイ Kirin 9050 Pro LogicFolding（SCMP）
- <https://www.scmp.com/tech/big-tech/article/3366669/huaweis-new-kirin-chip-puts-logic-folding-test-bigger-ambitions-ai>
- ファーウェイ Kirin 9050 Pro発売（TechTimes）
- <https://www.techtimes.com/articles/326836/20260907/huawei-kirin-9050-pro-launches-logicfolding-moves-roadmap-silicon.htm>
- CXMT HBM3E歩留まり（Tom's Hardware）
- <https://www.tomshardware.com/pc-components/dram/cxmt-reportedly-begins-risk-production-of-hbm3e-memory-in-breakthrough-for-chinese-dram->

[production-company-could-be-in-mass-production-in-2027](#)

- CXMT HBM3E格差 (The Decoder)
- <https://the-decoder.com/chinas-cxmt-makes-its-first-hbm3e-chips-closing-the-ai-memory-gap/>
- 工信部第15次5カ年計画 (中国政府)
- https://english.www.gov.cn/news/202609/07/content_WS6a9e95e6c6d00ca5f9a0d0b7.html
- 工信部智能型コンピュータ9,800 EFLOPS (Unite.AI)
- <https://www.unite.ai/miit-plan-targets-9800-eflops-of-intelligent-compute-by-2030/>
- 出入境管理条例 (司法部)
- https://www.moj.gov.cn/pub/sfbgw/gwxw/xwyw/202607/t20260731_538116.html
- 出入境管理条例 日本語分析 (PRESIDENT Online)
- <https://president.jp/articles/-/118207>
- 出入境管理条例 英語分析 (France 24)
- <https://www.france24.com/en/asia-pacific/20260818-clamping-down-china-tightens-exit-rules>
- トランプ・習近平首脳会談の展望 (CSIS)
- <https://www.csis.org/analysis/what-trump-xi-summit-revealed-and-left-unsaid-about-us-china-tech-competition>
- 韓国半導体輸出47%新記録 (TechTimes)
- <https://www.techtimes.com/articles/327359/20260911/south-korea-chips-hit-47-exports-ai-demand-shatters-september-record.htm>
- 深セン市ロボット3カ年計画 (深セン市政府)
- https://www.sz.gov.cn/szzt2010/wgkzl/jcgk/jcygk/zdzcjc/content/post_12964771.html
- DeepSeek V4 Pro維持決定 (API変更ログ)
- <https://api-docs.deepseek.com/updates/>
- DeepSeek V4.1 Flash重み公開 (Hugging Face)
- <https://ccleaks.com/news/deepseek-v4-1-flash-open-weights-sep-2026>
- HBM不足による中国AIチップ価格引き上げ (ロイター)

- <https://finance.yahoo.com/technology/ai/articles/exclusive-chinas-ai-chipmakers-raise-050223278.html>

© 2026 KIMKJ.COM

国際紛争状況ブリーフィング

国際紛争状況ブリーフィング 2026-09-13

基準: 2026-09-12 09:20 KST - 2026-09-13 09:20 KST

本日の主要情勢

1. ロシア軍がウクライナ・オデッサ州の集合住宅や物流施設を連続空爆し、1人が死亡、26人が負傷しました。
2. イラク政府がサウジアラビアの石油パイプラインを攻撃したドローンの自国領土からの発射有無に関する調査に着手し、イラン関連の国境検問所3カ所を電撃閉鎖しました。
3. 北朝鮮の弾道ミサイル発射直後、韓国政府が緊急国家安全保障会議（NSC）常任委員会を開き、安全保障態勢を点検しました。
4. バーレーンが、イランの提案したホルムズ海峡の航行安全に関する会談に参加しないと公式発表しました。

前線ごとの変化

ロシア軍がミコライウの主要エネルギーインフラ施設を攻撃し、都市の一部地域で電力供給が中断しました。

イスラエル軍が外交会談の延期された状況下で、レバノン南部の地上陣地および周辺地域へ報復空爆を敢行しました。

イエメンのフーシ派反政府勢力が紅海の要衝モカ港周辺へ前線を拡大させたことで、中東の対立局面においてイラン側の立場が強化されたとの評価が出ました。

民間被害と人道状況

国連人道問題調整官は、ロシアによる電力・暖房設備への集中攻撃により、ウクライナの民間人が開戦以来最も厳しい冬を迎えていると報告しました。

ブルガリア当局は、ウクライナ輸出向け軍需品生産企業の兵器工場で発生した火災および爆発事故について、放火工作の可能性を念頭に調査を進めています。

外交・制裁・軍事支援

アラブ首長国連邦（UAE）とイランの外相がBRICS首脳会議の機会に会談し、軍事衝突の発生後初となる高官級会談を開き、海上安全保障について協議しました。

バーレーン外務省は、イラン主導のホルムズ海峡航行安全会談に参加しない方針を確定しました。

今後24時間の注視点

サウジのパイプライン攻撃の主体に対するイラク政府の捜査結果発表、および国境統制強化の有無を注視する必要があります。

オデッサおよびミコライウのエネルギー網被弾に伴うウクライナの電力復旧状況と、追加空爆の可能性を観察する必要があります。

[資料リンク]

- Ukrainska Pravda (オデッサ空爆):
<https://www.pravda.com.ua/news/2026/09/13/8053165/>
- Ukrainska Pravda (ミコライウ停電):
<https://www.pravda.com.ua/news/2026/09/13/8053163/>
- Al Jazeera (イラクのパイプライン捜査および国境閉鎖):
<https://www.aljazeera.com/news/2026/9/12/iraq-probes-drone-strikes-on-saudi-arabia-shuts-three-crossings-to-iran>
- Al Jazeera (バーレーンのホルムズ会談不参加):
<https://www.aljazeera.com/news/2026/9/12/bahrain-says-it-will-not-participate-in-irans-proposed-hormuz-meeting>

- Al Jazeera (レバノン南部空爆):
<https://www.aljazeera.com/video/newsfeed/2026/9/12/israel-bombs-southern-lebanon-as-talks-postponed>
- Al Jazeera (イエメン・モカ前線): <https://www.aljazeera.com/video/inside-story/2026/9/12/will-houthi-advances-in-yemen-give-iran-leverage-in-its-war-with-the-us>
- Yonhap News (韓国の緊急NSC開催):
<https://en.yna.co.kr/view/AEN20260912001500315>
- BBC (ブルガリア兵器工場捜査): <https://www.bbc.co.uk/news/articles/cd94kj17zvwo>
- BBC (国連のウクライナ冬警告): <https://www.bbc.co.uk/news/articles/cwyz59yyqk4o>
- Al Jazeera (UAE・イランBRICS会談):
<https://www.aljazeera.com/video/newsfeed/2026/9/12/09-12-clip-uae-iran-brics-talks-mp4>

生成時刻: 2026-09-13 09:30 KST

© 2026 KIMKJ.COM